

★INTERVIEW★

★MANAMI HIGA★



NHK朝の連続テレビ小説「どんと晴れ」の夏美役を演じている比嘉愛未(ひが・まなみ)さん。2000人を超える応募者の中からオーディションを勝ち抜き、ヒロインの座を射止めた。横浜のケーキ屋の娘から、岩手・盛岡の老舗旅館のおかみを目指す役どころ。真っすぐな瞳と、すらりとした美しい立ち姿が印象的なニューフェイスは、毎朝テレビ画面を通じて、日本全国の家庭にさわやかな笑顔を振りまいている。ドラマもいよいよ終盤。1年間にわたる撮影や今後の見どころなどを語ってもらった。

スタッフ、キャストが仲よし  
朝ドラが非常に好評です。ドラマを作っているチームは本当に仲がいいんです。スタッフもキャストも、まるで家族みたい。そういうみんなの温かい気持ちが見えて下がる視聴者の方にも伝わっていると思います。  
8月9日にクランクアップしました。撮影開始から約10カ月。振り返っていかがでしたか。  
比嘉 ケーキ作りの勉強など準備期間を含めると1年間、このドラマに携わっていました。1年間という長い時間ですが、私にとってはあっという間でした。中身の濃い、充実した1年間でした。  
心が強くなったこの1年  
ご自身の中で、どんなところが一番成長したとお感じになっていますか。  
比嘉 まだまだです。もっともっとうまくなりたい。でも、1年前よりは自分の心が強くなっ

1年間にわたる撮影は、健康管理の面でも大変だったのではないのでしょうか。  
比嘉 私はおかげさまで健康体なんです。もともと丈夫で。ちゃんと手洗いをするとか、自然乾燥とか基本的なことに気を付けて、無事にこまできました。外食ばかりでは肌も荒れますし、疲れやすくなります。家でゆっくりご飯を食べることが、一番リラックスでき、みんなを元気づけていきます。ちなみに、朝食はご飯と納豆、おみそ汁です。シンプルですけど、毎日欠かしません。  
「加賀美屋の危機」に、みんなを元気づける夏美  
ドラマもいよいよ後半を迎え、佳境に入っています。見どころを教えてください。  
比嘉 夏美と政樹が結婚して、加賀美屋が一つにまとまり出したところ、今までにはないような重大な事件が起こってしまうんです。危機というか、  
加賀美屋がなくなってしまうんじゃないかと思われような事件。でも、家族が丸ごと加賀美屋を守ろうとします。最後の、ハラハラドキドキの展開です。  
そんな危機の中、夏美はどう家族を支えているのでしょうか。  
比嘉 加賀美屋が危機を迎えて、家族の気持ちが落ち込むこともあり、夏美だけは明るく、みんなを元気づけていきます。幸せを運んで来てくれる座敷童なんです。ね、夏美は。  
夏美のその前向きな姿は、毎朝、ドラマを見る私たちを元気づけてくれます。  
比嘉 そういう声をいただく、とてもうれしいです。朝のドラマですから、見て下さる人を元気づけて、会社や学校に行っていただけのような、温かくさわやかなドラマにしたかったです。  
自分と正反對の役にも挑戦したい  
今後は、どんな役柄に挑戦していきたいですか。  
比嘉 元気で前向きな役だけではなく、自分自身の性格と正反對の役に挑戦してみたいです。ちょっと暗かったり、いじわるだったり。役者としての引き出しを増やしていきたいと思っています。  
忙しくて運転する余裕がないです  
気分転換を図りたいときはどうしていますか。  
比嘉 車を運転するとスリッパを履いて、高校卒業前に、運転免許を取り、親の車を借りて、海岸沿いの道を運転していました。東京に来てからは仕事も忙しく、息抜きしたいと思う余裕もなくなっています。  
メカにも詳しいのですか。  
比嘉 いえいえ。すべて自動車整備工場にお任せです。プロの自動車整備士を頼りにしています。

# 新毎日

毎日自動車整備新聞

発行/ 社団法人 東京都自動車整備振興会 〒151-0071 東京都渋谷区本町4-16-4 電話 03-5365-2311 毎日新聞東京センター・東京本社代表室 〒100-0003 東京都千代田区一ツ橋1-1-1 電話 03-3212-5180

目次

巻頭インタビュー	
女優 比嘉 愛未さん	1
分解整備は、国から認証を受けた整備工場	2
任せて安心、認証工場	2
日常点検15のチェックポイント	3
愛車のライトはは大丈夫ですか	4
愛車が危ない自動車ドロボーにご用心	4
ニッポン車今昔 量産トラック	4
GOODマークであんしん車検キャンペーン	4

## 比嘉愛未さん



プロフィール  
1986年6月14日、沖縄県生まれ。03年、モデルデビュー。05年に熊澤尚人監督の「ニライカナイからの手紙」に出演。「どんと晴れ」でテレビドラマ初出演。健康の源のご飯はドラマにも出てくる南部鉄器のお釜で炊いている。「ツヤもあって、ふっくら鉄分たっぷりのおいしいお米が食べられる」そうだ。

# 自動車の分解整備は、

## 国から**認証**を受けた



## 整備工場で！

皆さんは、自動車整備工場が『事業として自動車を分解整備』するには国からの『認証』が必要だということをご存じでしたか？

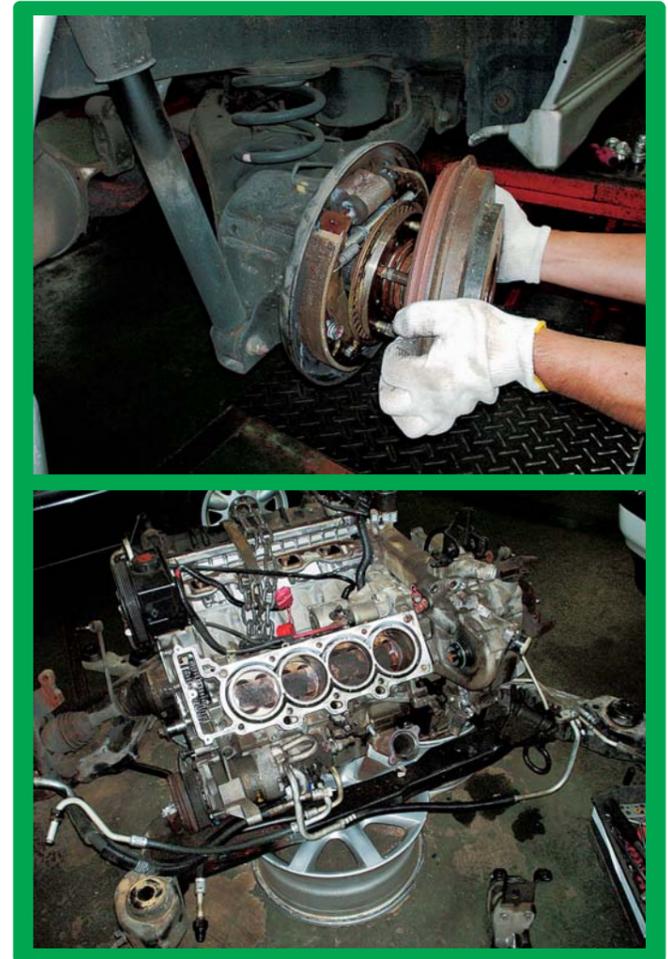


道路運送車両法第78条では、自動車分解整備事業を営もうとする者は、国土交通省地方運輸局長の認証を受けなければならないと規定しています。これに違反すると、50万円以下の罰金に処されます。ユーザーの皆様も、安心して自動車の整備をしてもらうためには、きちんとした認証工場に依頼する必要があります。

### 分解整備となる主な作業例

以下の1～7の装置等を取り外して行う整備又は改造は分解整備に該当します。

- |         |           |         |         |
|---------|-----------|---------|---------|
| 1. 原動機  | 2. 動力伝達装置 | 3. 走行装置 | 4. 操縦装置 |
| 5. 制動装置 | 6. 緩衝装置   | 7. 連結装置 |         |



## 任せて安心、認証工場

## 黄色の



## 「認証看板」は

**J** 関東運輸局長認証  
**普通自動車分解整備事業**

普通自動車(大型)	小型四輪自動車
普通自動車(中型)	小型二輪自動車
普通自動車(小型)	軽自動車
普通自動車(乗用)	大型特殊自動車

愛車をお預けになっている整備工場は、国から認証を受けている「認証工場」ですか？

国から認証を受けた整備工場は、作業場の面積や設備、整備士資格等、国の定めた一定の基準をクリアしています。また、国が定めた研修を定期的に受けることが義務付けられており、常に自動車整備技術の研鑽に励んでいます。

安心して任せられる整備工場は、左の黄色い看板を必ず掲げています。愛車の点検整備を任せることのできる整備工場は、黄色い看板が目印です。



<http://www.tossnet.or.jp/>

(社)東京都自動車整備振興会会員の整備工場は「認証」を取得しています。

# 日常点検15のチェックポイント

(自家用乗用車)

ブレーキ

**1** **ブレーキの踏みしりと利き具合**  
エンジンをかけてから、ブレーキを踏み込んだ時、しっかりと踏みこたえがあるか、踏みしりや利き具合が適当かをチェック。



**2** **駐車ブレーキの引きしり(踏みしり)**  
駐車ブレーキのレバー(ペダル)をいっぱい引いた(踏んだ)時、引きしり(踏みしり)が多過ぎたり、少な過ぎたりしないかをチェック。



走行

**3** **エンジンのかかり具合・異音**  
エンジンが速やかに始動し、スムーズに回転するかを点検。エンジン始動時とアイドリング時で異音がないかもチェック。



**4** **エンジンの低速・加速状態**  
暖機状態で、アイドリング時の回転がスムーズか、序々に加速した時、アクセルに引っかかりがないか、エンストやノッキングを起こさないかをチェック。



視界・ウィンドウ

**5** **ウインド・ウォッシャの噴射状態**  
ウインド・ウォッシャ液を噴出させ、その向き、高さが適当かチェック。うまく噴出できない場合は、ノズルの掃除や調整を。



**6** **ワイパーのふき取り能力**  
ワイパーを動かし、低速・高速できちんと作動するか点検。ウォッシャ液をきちんとふき取れるかもチェック。ふき取り能力が落ちている時は、交換を。



エンジンルーム

**7** **ブレーキ液の量**  
ブレーキ液のリザーバー・タンクを見て、液量が上限ラインと下限ラインの間にあるかチェック。



**8** **冷却水の量**  
冷却水をためておくリザーバー・タンクは、外側から冷却水の量がひと目で見えます。下限ライン以下の場合は、補充を。



**9** **エンジン・オイルの量**  
エンジンをかける前に、オイル・レベル・ゲージを抜き、オイルをふき取ってから、ゲージいっぱい差し込んでオイル量をチェック。下限マークの範囲を下回っている場合は補充。汚れている場合は交換。



**10** **バッテリー液の量**  
液量が規定範囲内にあるかチェック。不足している場合は、専用液を補充。



**11** **ウインド・ウォッシャ液の量**  
液量が適当かどうか点検。不足すると、ガラスの汚れを落とせず、視界を確保できないため危険。こまめに補充を。



外回り

**12** **ランプ類の点灯・点滅**  
装着されているランプ類がすべて正常に点灯・点滅するかを確認。汚れや破損もチェック。



**13** **タイヤの亀裂・損傷の有無**  
亀裂や損傷の有無を目や指で確認。異物が付着していないか、また、亀裂・損傷があったらタイヤ交換。タイヤの片減りにも注意。



**14** **タイヤの空気圧/タイヤの溝の深さ**  
タイヤの空気圧が適当かどうか点検。接地部分のたわみ具合はもちろん、タイヤゲージを使って確認。空気圧が低過ぎると燃費が悪く、高過ぎるとハンドル操作が難しくなります。溝の深さが浅くないか、スリップ・サインを目印にチェック。



※スリップサインはタイヤ側面の三角マークのある位置の接地面に、1.6mm以下になると現れます。

## 点検・整備を怠ると こんなになってしまいます

### ブレーキパッド



ブレーキパッドは自動車を減速、停止させるための部品。写真奥が新品です。手前のパッドは摩耗が激しく、ディスクローターにも傷を与えてしまいました。早めに交換しておけば、修理費用の負担も軽減できました。

### ブレーキホイール シリンダの油漏れ



ブレーキホイールシリンダはブレーキシューをドラム部分へ押し付ける部品。中のゴムが劣化すると、オイルが漏れてしまいます。また、ブレーキ内にオイルが回り、ブレーキが利かなくなることも。ブレーキが利かなくなった場合を想像しただけでもゾッとします。

### マフラーの腐食

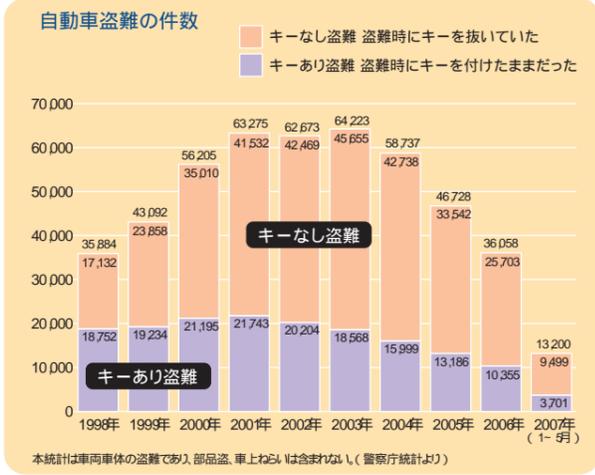


マフラーは騒音を低減したり、排気ガスをきれいにする部品。年数がたつと、腐食して穴があいたり、接合部が折れたりします。外に穴があいたら、中はもうボロボロ状態です。騒音を発するマフラーは環境に悪影響を与えるばかりではなく、保安基準に違反する可能性があります。

### オイルを定期的に 交換しなかったエンジン



オイル交換を怠ると、エンジンの内部は写真のようにスラッジだらけになり、最悪の場合、エンジンが焼きついてしまいます。エンジンが焼き付いた場合の修理費用は大きな負担となります。早めに交換しておけば、修理費用の負担も軽減できました。



自動車盗難が多発しています。2006年に発生した自動車盗難は3万6058件、1日当たり99件を数えます。そのうち、キーを抜いて盗まれたものが71%

# 愛車が危ない！ 自動車ドロボウに用心



自動車盗難の防止対策として、近年注目されているのがイモビライザ。偽造された通常の自動車キーは、キーシリンダー内部と鍵山の形状が一致すれば、エンジンを始動することができません。イモビライザは、鍵山の形状に加え、専用キーに埋め込まれたトランシーブ(送信機)の電波と車内の電子制御装置に記憶された電子IDコードが一致しないと、エンジンが始動しません。イモビライザのシステムを取り入れたスマートキーはさらに便利。ポケットや財布に携帯すれば、ドアの施錠・開錠、エンジン始動がワンタッチで簡単にできます。例えば、スマートキーを携帯していれば、スタートボタンを押すだけでエンジンがかかり、鍵穴がないので、窃盗被害防止に大きな効果があります。

2005年のキーなし盗難3万3542件のうち、イモビライザ搭載車は3.8%の1290件ありました。イモビライザを装着している車が絶対に盗まれないというわけではありませんが、盗みにくくさせているのは確かです。

このほか、ドアやガラスが破壊されたり、強引に車を移動させようとすると警報を鳴らす、盗難警報機、ハンドルシフトレバー、ブレーキなどを金属製のバーで固定して操作できないようにする、ハンドル固定装置「シフトレバーロック」、GPSなどを利用した小型発信機を取り付けた位置情報検索装置といった自動車盗難防止機器もあります。こうした機器を活用すれば、盗難防止の効果は高まります。



## 愛車のライトは大丈夫ですか？

東京都自動車整備振興会の「自動車灯火類調査」は、愛車の灯火類(ヘッドライト、車幅灯、テールランプ、ブレーキランプ)は大丈夫ですか。東京都自動車整備振興会では2007年3-7月の各月1回、合計5500(乗用車5000台、非乗用車500台)台の自動車について、灯火類に異常がないか、目視調査を実施しました。

それによると、全体の3-5%にヘッドランプやブレーキランプが点灯していない等の異常があったことが分かりました。異常の大半は球切れでしたが、中にはレンズ割れ、左右の色違いといったものも見つかりました。灯火類は制動、あるいは夜間の視界確保や目印となるための非常に大切なものです。ブレーキランプの球切れは事故にもつながりかねません。あなた自身や周囲の車への安全のためにも、日常点検でよくチェックしてください。

調査日	調査場所	調査台数	異常台数	異常率
第1回 3月1日	新宿区西新宿、山手通り歩道橋	1,100台	59台	5.4%
第2回 4月1日	調布市国領、20号線歩道橋	1,100台	38台	3.5%
第3回 5月1日	墨田区両国、京葉道路歩道橋	1,100台	35台	3.2%
第4回 6月1日	昭島市拝島町、16号線歩道橋	1,100台	46台	4.2%
第5回 7月1日	杉並区高円寺南、環7歩道橋	1,100台	33台	3.0%

調査台数1,100台の内訳は各回とも、乗用車1,000台、非乗用車100台

# 三井自動車

## 量産トラック

わが国の国産自動車第1号は、1904年の山羽式蒸気自動車、国産エンジン自動車第1号は70年のタクリー号とされています。しかし、自動車生産は、総合的な技術の集積がなくては不可能です。

初期の先駆者は部品から手作りをしなければなりません。国産の量産トラック第1号は、東京瓦斯電気工業が18年に製造した、TGEA型軍用保護自動車でした。

瓦斯電は10年、ガスマシンの生産に力を入れました。自動車にも関心を深め、研究のため、外国車の輸入販売に着手。そんな折、大阪砲兵工廠から、軍用トラックの試作注文を受けたのが17年です。18年には、軍用自動車補助法が公布され、完成させた試作車が、同法に基づいて補助金を出し、軍用保護自動車第1号となりました。TGEAは同社の英文名のイニシャルです。TGEA型軍用保護自動車は約20台製造されたと言われています。

瓦斯電は現在の日野自動車前身、八王子市の日野自動車21世紀センターオートプラザに、TGEA型軍用保護自動車のレプリカが残されています。全長5.1m、幅1.78m、幌立てた状態の全高2.365m、最大積載量1.5トンの改良型のトラック、また一部バスも製造されましたが、技術的にまだ十分でなかったため、25年日本進出し、GMが米国本国から部品を輸入して組み立てるノックダウン方式で生産を始めた。日本の自動車産業は両社に支配されてしまいました。

31年満州事変が起きて日中戦争に突入。自動車産業は国防に不可欠な産業として位置づけられ、36年にわが国の自動車会社を育成する「自動車製造事業法」が公布されました。許可会社は日本法人に限定、政府からの資金が投入され、税制面でも優遇されました。フォード、GMの発展は抑えられ、日野のほかに、瓦斯電が他の2社と合併した自動車工業会社がこの許可会社となり、わが国の自動車産業が発展する契機となりました。

## 「GOODであんしん車検キャンペーン」

### 車検を受けて 10万円の旅行券を当てよう

東京都自動車整備振興会(東整振)では、抽選で10万円の旅行券など総額約200万円の景品が当たる「GOODであんしん車検キャンペーン」を実施中です。

キャンペーンに参加する東整振会員の整備工場、車検時に実施する定期点検整備(いわゆる「整備付き車検」)を実施し、安心な車の証である「GOODマーク」を貼ってもらい、整備工場から配布された応募用紙に必要事項を記入して整備工場に渡すだけでOKです。

さらに、車検整備実施後、引き続き同じ工場で3ヵ月または6ヵ月、もしくは1年点検を受けることで、抽選に再びチャレンジすることができる「Wチャンス」も用意されています。

抽選は9月末までの応募分が10月16日、来年3月末までの応募分が2008年4月15日です。

当選者の発表は、東整振のホームページ(<http://www.tossnet.or.jp/>)において発表されます。

景品	第1回抽選		第2回抽選		合計
	車検	定期点検	車検	定期点検	
1等 10万円の旅行券	2名様	1名様	2名様	1名様	6名様
2等 5万円の旅行券	4名様	1名様	4名様	2名様	11名様
3等 ディズニーランドペアデイパスポート	10名様	3名様	10名様	7名様	30名様
4等 5,000円分のオイル交換券	40名様	6名様	40名様	14名様	100名様

GOODマークとは、Group Of Observant Drivers(社会的な責任を遵守しているドライバー)という意味の頭文字です。GOODマークステッカーは、東整振会員の自動車整備工場がプロの目とプロの手によって、きちんと整備し車検に合格した「整備付き車検」を実施した車に貼るもので、安心な車の証です。